



こもれび

地域から信頼され、地域の健康を支え続ける病院を目指して、みなさまと当院をつなぎ、森に差し込む“こもれび”のような、ひとすじの光をお届けします。

Nagasaki Prefecture Shimabara Hospital
2023 7月号



読響ハートフルコンサートを開催しました

Contents

- 呼吸器疾患の治療について
副院長 福田 実 2~3
- 部門トピックス
「外来薬物療養センターの紹介」
がん化学認定看護師 金子 尚美 4
「在宅療養後方支援病院」
医事係長 古瀬 満世 5
- 新任のご紹介 6
- ハートフルコンサートを開催しました♪
市民公開講座を開催します 7
- おうちで簡単！おいしいkitchen
「夏野菜たっぷり肉味噌冷やしうどん」 8

病院理念

- 〈Mission〉
地域の健康な未来を創造する
- 〈Vision〉
良質な医療の提供に努め、地域から信頼され、
地域の健康を支え続ける

基本方針

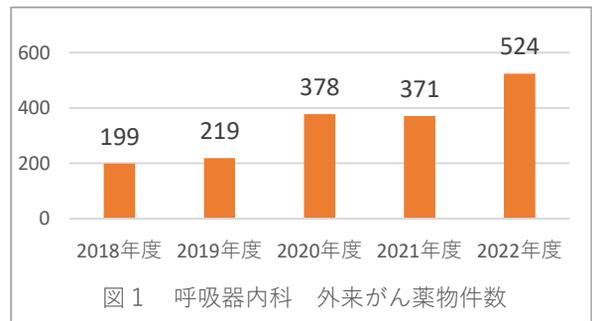
1. 安全・安心で質の高い医療を提供する
2. 患者への思いやりのある温かなチーム医療を行う
3. 職員が自ら学ぶ前向きな姿勢をもち、誇りを持って業務を遂行する
4. 医療を取り巻く社会環境の様々な変化に柔軟に対応できる経営の効率化と経営基盤の構築を図る
5. 患者、医療・介護施設から行政まで幅広く対話を図り、地域と連携し、選ばれる病院となる

呼吸器疾患の診療について

専門医に聞

呼吸器内科 副院長 福田 実

地域がん診療連携病院の呼吸器内科として、高い専門性が要求される肺がんを含めた腫瘍性疾患の診療に力を入れています。島原半島地域を中心に2022年度呼吸器内科全入院847名のうち、肺がんなどの腫瘍性疾患(肺がん、悪性胸膜中皮腫、胸腺上皮性腫瘍など)での入院は306名ありました。肺がんに対する分子標的療法や免疫療法など新たな治療法は急速に進歩してきており、極めて専門的かつ最新の知識が求められています。呼吸器内科にはがん薬物療法専門医・指導医が在籍し、最新の肺がん薬物療法を行って診療機能の充実並びに治療成績向上に努めています。外来でのがん薬物療法も増えてきています(図1)。



放射線科との連携により化学放射線療法や放射線療法を行なっています。手術が適応となる患者さんは呼吸器外科を持つ医療施設と連携して手術を行なってもらうなど、診療科・診療施設の枠を超えた集学的治療を行なっています。がん性疼痛に対してはオピオイドを積極的に用いて苦痛の除去を図り、緩和ケアチームと連携してQOLを考慮した緩和医療を行なっています。病々連携、病診連携により在院日数も短縮でき、地域で安心して治療が受けられます。管理栄養士が中心となって、抗がん剤治療で食欲が低下した患者さんの特別メニューを作成し、きめ細かく個別対応に努めています。悪性胸膜中皮腫は石綿に暴露された後30-40

年経過して発生します。造船業の盛んな県内他地域に比較すると少ないものの石綿を含む建築の解体を行なっていた方で発生し、当院でも最新の免疫療法を含めた診断治療を行なっています。呼吸器感染性疾患(肺炎、肺化膿症、膿胸など)159名、間質性肺炎47名、気胸12名、サルコイドーシス10名、気管支喘息3名など呼吸器内科の入院は多岐にわたります。確定診断のために気管支鏡検査を行なっています(図2)。





COVID-19については病院全体で2020年度31名、2021年度93名、2022年度270名を受け入れてきました。今年5月から5類感染症となりましたが、当院でも引き続き診療を続け、肺炎合併や血中酸素濃度低下した中等症については入院加療を行います。80歳以上の高齢で基礎疾患を持っている中等症以上の肺炎も多く受け入れています。

一般的な肺炎以外に、肺抗酸菌症(結核、非結核性抗酸菌)、真菌症(アスペルギルスなど)も治療しています。急激に重篤で致命的になりうるレジオネラ肺炎も年に1-2名認めます。肺がだんだん硬くなり呼吸機能が低下していく間質性肺炎に対しては急性増悪時にステロイド治療を行なっていました。最近では呼吸機能低下を抑制することができる新しい間質性肺炎の治療薬も開発され当院でも導入しています。

呼吸療法認定士の資格を持つ理学療法士を中心に、COPD他の慢性呼吸器疾患や肺癌術後の患者さんなどの呼吸リハビリテーションを積極的に行うなど、呼吸器疾患に対して専門的知識を持つ医師だけでなく、看護師、管理栄養士、リハビリ



テーション技師、臨床工学技士ほか多くの医療スタッフが多職種連携してチーム医療に懸命にあたっています。また、クリティカル・パスも気管支鏡検査、肺がん薬物療法、呼吸リハビリテーションなどで導入しており、積極的に運用することで医療レベルの維持・向上にもつながっています。

島原半島における呼吸器診療の要になるように、遠方まで行かなくとも安心して高いレベルの医療が受けられるよう努力して参りますので、これからもご支援、ご協力のほど心からお願い申し上げます。

外来薬物療法センターの紹介

がん化学療法認定看護師 金子 尚美

2007年10月に外来化学療法室として開設され、15年が経過しました。支持療法の進歩やC/Vポート（皮下埋め込み型中心静脈アクセスポート）の導入、地域との連携により、治療の場が入院から外来へ移行し、在宅で過ごしなが、仕事や趣味を継続しながら安全・確実・安楽に治療ができるようになりました。副作用が少ない抗癌剤や個別的な治療方法、免疫チェックポイント阻害薬の適応拡大などがん薬物療法分野において画期的な進歩を遂げています。開設時はベッド3床、リクライニングチェア3床の計6床でしたが、2022年5月より、がん診療センター新設に伴い、外来薬物療法センターとしてリニューアルし、ベッド6床、リクライニングチェア4床の計10床に増床しました。室内にオストメイト用トイレ、診察室、面談室が設置されています。中でも、無菌調製ルームがセンター内に完備され、投与開始までの待ち時間の短縮、薬剤師によるタイムリーな患者相談が可能となり、患者さんのニーズに応じた対応が充実してきました。医師1名、看護師3名（正規2名、会計年度1名）、外来看護補助者1名、薬剤師2名で毎日対応しています。高額療養費制度やウィッグ、副作用についてなど各種パンフレットも備え付けており自由に閲覧できるようになっています。

当院には、がん専門医2名、がん薬物認定薬剤師1名、がん化学療法看護認定看護師1名が在籍しており、がん治療に関する相談が受けられます。

外来薬物療法センターにおける取り組み

1. 退院前オリエンテーション

当院では、入院から外来へ移行する際、退院前にかん薬物療法センターのオリエンテーションを実施しています。メリットとして①外来治療前に、外来薬物療法センターの見学とオリエンテーションを実施することで初回治療後の副作用出現状況を確認し、入院から外来へ移行後も継続したケアが提供できるようアセスメントする機会となる。②外来移行

に際し、治療環境の変化に伴う患者の不安軽減につながる（退院後の緊急時の連絡方法の説明、人間関係の構築など）。③必要に応じて退院前に専門家の介入を依頼できる（治療費や社会資源、副作用、食事のことなど）。以上のことが挙げられます。

2. IVナースの活躍

IVナースとは、講義・演習研修後、筆記試験、実技試験に合格し、安全な静脈確保や、医師の指示のもと確実な抗がん剤投与を実施する看護師のことを指します。2019年より当院では院内認定として看護師の業務拡大と静脈注射・輸液管理を目的に研修を開始し4期生が誕生しています。患者さんの待ち時間短縮、スムーズなベッドコントロール、より安全な投与、苦痛の軽減につながっています。また医師の静脈穿刺業務の軽減としてタスクシフトにもつながっています。

外来薬物療法のべ件数



おわりに

通院治療へ移行後も、就労支援、社会資源の紹介、栄養指導、服薬指導、がん相談など多職種が連携して患者さんと家族が通院治療に対する不安や悩みに寄り添いながら支援していきます。今後は、院外薬局との情報交換を行い、地域でも切れ目なく副作用に対するマネジメントができるよう連携していきたいと思っています。

患者・家族のライフイベントを大切にしながら、治療が継続できるよう多職種と連携し支援していきたいと思っていますので、お気軽にご相談ください。



在宅療養後方支援病院

医事係長 古瀬 満世

島原市及びその周辺地域で在宅療養をされている患者様やご家族様が安心して在宅療養生活を続けることができるよう、入院加療が必要となった場合の病院をあらかじめ決めておき、スムーズな入院を実現する制度です。

1. 入院希望患者の事前登録

- ◎在宅療養をされている患者様が担当医が必要と思われる時に入院を希望する病院として事前登録を行う必要があります。
- ◎当院へ「入院希望申出書」をFAXにてお願いします。コピーは患者（家族）様へお渡しいただき、原本は貴院で保管をお願いします。

※病床数に限りがあるため、他の入院医療機関等のフォローを受けられている場合など制限させていただくことがありますので、ご了承ください。

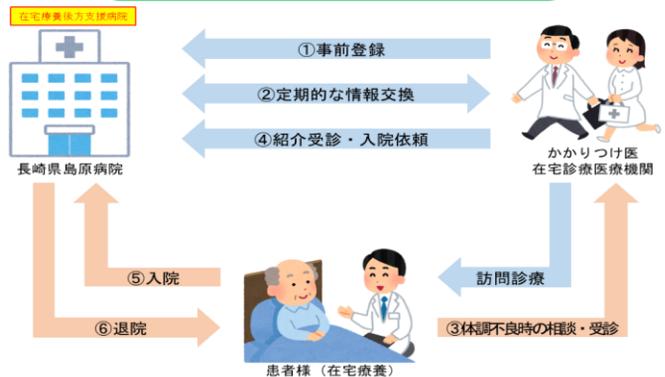
2. 定期的な情報交換について

- ◎登録患者様につきましては、3か月に1回程度、当院と診療所間で患者様の情報交換が必要ですので少なくとも3か月ごとに「診療情報提供書（在宅療養後方支援病院用）」により診療情報の提供をお願いします。

3. 入院依頼について

- ◎かかりつけ医が入院が必要と判断された場合は、事前のご連絡と「診療情報提供書（在宅療養後方支援病院用）」のFAXをお願いします。
- ◎当院より入院調整のうえ、かかりつけ医へ連絡します。
- ◎診療所・患者様より受診する旨連絡後、ご来院をお願いします。

在宅療養後方支援の基本的な流れ



紹介受診・入院に関する連絡先

	連絡窓口	連絡先
平日時間内 ※月曜日～金曜日 8:45～17:30	地域医療連携室	TEL0957-63-1145 FAX0957-63-6544

- ◎上記時間以外に救急搬送等が必要な場合は、通常の急患同様の対応とさせていただきますので救急外来へご連絡ください。

※上記記載の「入院希望申出書」「診療情報提供書（在宅療養後方支援病院用）」の様式については島原病院ホームページよりご確認ください。



読響ハートフルコンサートを 開催しました♪

6月2日（金）にがん患者さんとその家族のQOL向上のため正力厚生会と読売日本交響楽団が共同開催される「読響ハートフルコンサート」を開催しました。2020年に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、延期となっていました。この度島原病院でのコンサートの実現となりました。

バイオリン、ビオラ、チェロの弦楽四重奏で、モーツァルトから葉加瀬太郎さんや美空ひばりさんの曲など幅広く演奏していただきました。

参加された患者さんは美しい音色に聞き入り、体を揺らしたり、手拍子したりと楽しいひと時を過ごされていました。

素敵な一時を提供くださった正力厚生会様、読売日本交響楽団様に感謝申し上げます。



市民公開講座を開催します

9月23日(土)13:30～14:40

脳卒中市民公開講座

テーマ：脳卒中にならないために
知っておきたい予防の知識

講師：脳神経外科医師
薬剤師
管理栄養士



9月30日(土)13:30～15:30

がん市民公開講座

テーマ：知ってほしい！
胃がんのはなし

講師：消化器内科医師
外科医師
薬剤師
管理栄養士



申込①島原病院研修ホールでの参加ご希望の方は
島原病院へ電話(63-1145)へ電話ください

申込②Web参加ご希望の方は
島原病院ホームページより申込下さい

参加費：無料

後援：島原市、雲仙市、南島原市、
島原市医師会、南高医師会、県南保健所



夏野菜たっぷり肉味噌冷やしうどん

管理栄養士 河喜多 美月

色鮮やかな見た目の夏野菜!! 食欲が落ちやすい暑い季節でも食べたい気持ちにさせてくれます。今回はそんな夏野菜を使ったレシピを紹介します。



健康のPoint!

夏に旬を迎える野菜には体を冷やす効果があると言われており、夏バテにも効果的です。ナスやキュウリ、トマトなどは90%以上が水分でできており、カリウムも豊富に含まれているため、血液循環を良くし、むくみの解消や高血圧予防にも役立ちます。また、強い日差しを浴びて育つ野菜は、自身を紫外線から守るため抗酸化作用の強い成分を作り出します。旬の時季の野菜を積極的に取り入れましょう。

【材料(2人分)】

うどん	2玉	水溶き片栗粉	大さじ2
合いびき肉	140g	ごま油	小さじ1
ニンニク	1/2片	★味噌	大さじ1
生姜	1/2片	★砂糖	大さじ1
茄子	1本	★みりん	大さじ1
オクラ	2本	★酒	大さじ1
きゅうり	1/2本	★水	50cc
トマト	1/2個		

【栄養量(1人分)】

エネルギー	: 500kcal
たんぱく質	: 20.5g
脂質	: 20.4g
食塩量	: 1.7g



【作り方】

- ①★の調味料を混ぜ合わせる。
- ②ナス、トマトは1cm角に切る。きゅうりは細切りにし、オクラは茹でて小口切り。ニンニク、生姜はみじん切りにする。
- ③ニンニクと生姜をごま油で炒め、ひき肉、ナスの順で炒め合わせる。①を入れ、ひと煮立ちしたら水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ④うどんを茹でて、氷水で手早く冷やす。
- ⑤器にうどんを盛り③のをのせる。オクラとトマトを散らし、きゅうりをのせる。

【調理のPoint】

Point①

甘めの味付けなので小さな子供でも食べやすいです。少し物足りない方には、肉味噌に豆板醤を入れると味が引き締まります。塩分が気になる方は減塩味噌の使用をお勧めします。

Point②

うどんに限らず、中華麺や素麺など食感の違う麺を使うことで、あっさり食べることもできます。

外来受付時間

午前8:45～午前11:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)

受付時間外に受診される場合は、救急対応となります。
※詳しくはホームページをご覧ください。

〒855-0861
長崎県島原市下川尻町7895番地
TEL 0957-63-1145 FAX 0957-63-6544
URL <https://shimabarabyoin.jp>
右のQRコードからアクセスできます→

